

## ■株主メモ

事業年度 每年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 每年6月下旬

基準日 定時株主総会・期末配当 每年3月31日  
中間配当 每年9月30日

株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号  
中央三井信託銀行株式会社

特別口座の 東京都港区芝三丁目33番1号  
口座管理機関 中央三井信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
中央三井信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話 0120-78-2031(フリーダイヤル)

取次事務は中央三井信託銀行株式会社の本店および全国各支店  
ならびに日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行って  
おります。(注)

### ●住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設された株主様は、特別  
口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

### ●未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

### ●「配当金計算書」について

配当金支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法  
の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添  
付資料としてご使用いただくことができます。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、  
源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付  
資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いします。

\*確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

(注)日本証券代行株式会社による取次事務につきましては、2012年3月末をもって終了させていただきます。



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。



証券コード:7867

ミスだちゃん®

2012年3月期(第61期)  
中間報告書  
2011年4月1日～2011年9月30日

TAKARA  
TOMY



©TOMY/designed by Suzuka Yoshida.

# ごあいさつ

## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループ第61期第2四半期(2011年4月1日から2011年9月30日まで)の事業の概況をとりまとめましたので、ここにご報告申し上げます。

当第2四半期におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による企業活動の低下に加え、自粛ムードの広まりが消費者の購買行動にも大きな変化を与え、個人消費は低調に推移いたしました。また、海外経済におきましては、欧州債務危機を背景に欧米を中心として景気回復が弱まる状況となりました。

このような環境のもと、当社グループでは中核の玩具事業の強化を更に進め、強固な経営基盤を築くとともに、海外展開を加速し、真のグローバル企業への変革を進めるべく、本年4月29日付で、米国NASDAQ市場に上場していた米国の玩具・乳幼児製品メーカーRC2 Corporation

(現TOMY Internationalグループ)を買収・連結子会社化し、グローバル経営体制の構築と統合効果の早期実現に向けた取組みを加速しております。

今回発行いたしました中間報告書では、これらの取組みについてや話題の商品についてわかりやすくご説明しております。また、皆様にご協力いただきました株主様からのアンケート結果も掲載いたしましたので、是非ご一読いただけましたら幸いです。

株主の皆様におかれましては、今後ともさらなるご支援とご鞭撻を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。



代表取締役社長 富山 幹太郎

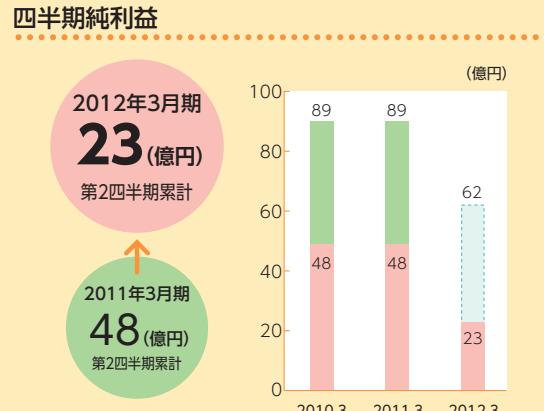
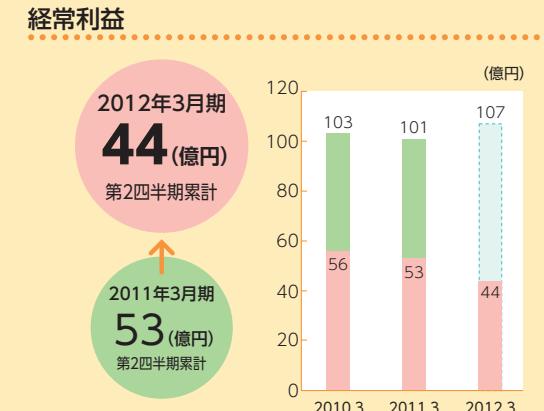
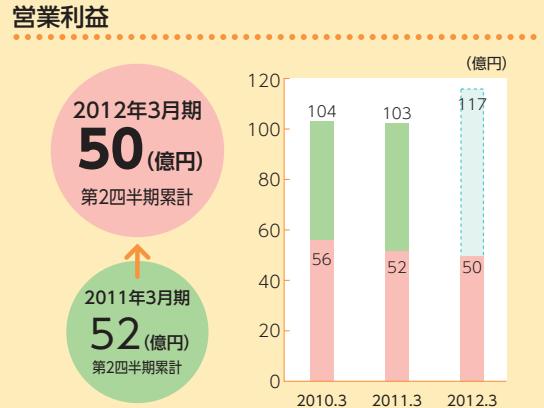
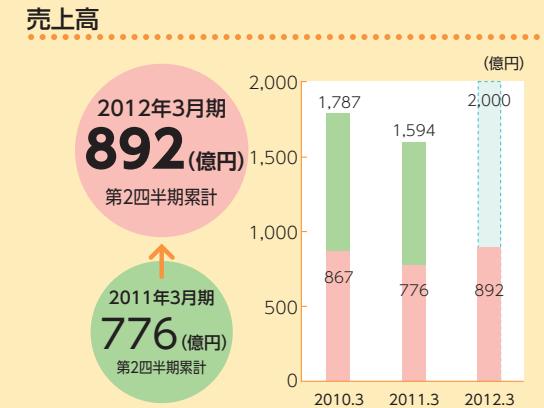
## 当第2四半期の業績概況

当第2四半期連結累計期間の売上高は、TOMY Internationalグループの売上高が加わるとともに、現代版ベーゴマのメタルファイト ベイブレードやトランسفォーマー関連商材の海外輸出が引き続き好調に推移したことなどにより89,294百万円(前年同期比15.0%増)となりました。利益

面では海外輸出増加による売上原価率の上昇やTOMY Internationalグループ買収に伴うのれんおよび無形固定資産の償却費977百万円などにより、営業利益5,060百万円(同3.0%減)、経常利益4,460百万円(同16.1%減)、四半期純利益2,327百万円(同52.2%減)となりました。

# 決算ハイライト

■ 通期実績 ■ 第2四半期実績 ■ 通期予想



# 事業活動レポート

## ◆ 日本

個別業績につきましては、7月に公開されたトランسفォーマーの映画人気と商品ラインナップの充実により関連商材の海外向け売上が好調に推移するとともに、メタルファイト ベイブレードも海外でのヒット化成功により輸出売上が伸長いたしました。トレーディングカードゲーム デュエル・マスターズは4月からテレビアニメや雑誌を刷新し、その効果による新規層の獲得により売上が回復いたしました。定番商品では、トミカ、プラレール、リカちゃんなどの販売が堅調に推移するとともに、7月にオリジナル女児キャラクター「こえだちゃん」を新たなデザインとコンセプトで復活させ販売を開始いたしました。

国内グループ会社につきましては、(株)タカラトミーアーツは、社団法人日本玩具協会主催「日本おもちゃ大賞2011」で大賞を受賞した「にんげんがっつき」をはじめとして話題商品の販売が順調に推移するとともに、9月末から列車を題材としたキャラクター玩具「チャギントン」の先行販売を開始いたしました。しかしながら、トイズユニオン(株)におけるテレビゲーム卸の取扱量は前年から大きく減少し、売上高は68,422百万円(前年同期比3.0%減)、営業利益は海外輸出増加によるプロダクトミックスの悪化により5,453百万円(同12.6%減)となりました。

## ◆ 北米

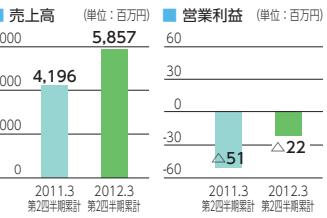
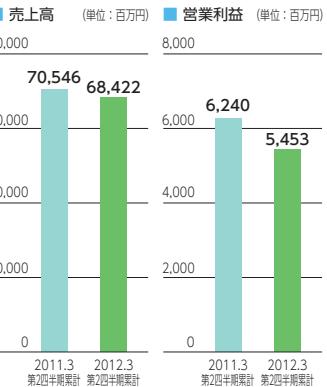
本年より連結子会社となったTOMY Internationalグループでは、ベビー事業の更なる強化を図るために、ハイエンドなデザインと機能性で高い支持を得ているBOON,INC.、およびベビーチェア市場で世界的に高いシェアを誇る乳幼児用チェア「バンボ」の米国での独占販売権をもつKEEN DISTRIBUTION,LLC.の両社を8月に事業譲渡により取得いたしました。売上高はTOMY Internationalグループのベビー事業が堅調に推移し11,508百万円(前年同期比2,328.4%増)となりました。営業利益はTOMY Internationalグループ買収に伴う無形固定資産の償却などを計上し244百万円(同147.9%増)となりました。

## ◆ 欧州

売上高は、ブランド力の高いLamaze関連商品などのベビー事業が好調に推移したTOMY Internationalグループが加わり、5,857百万円(前年同期比39.6%増)となりました。しかしながら、既存の現地販売子会社が欧州経済低迷の影響を受け収益が悪化したことから、営業損失22百万円(前年同期営業損失51百万円)となりました。

## ◆ アジア・オセアニア

7月に中国の子供服販売最大手である博士蛙国際控股有限公司と業務提携し、中国における同社の店舗でトミカ、プラレールの販売を開始いたしました。また、9月には台湾にトミカコンテンツの集積販売場「TOMICA SQUARE」の2号店をオープンさせるなど、アジアにおける販路拡大を図りました。売上高は、生産子会社のTOMY(HONG KONG)LTD.でのメタルファイト ベイブレードおよびトランسفォーマー関連商品の出荷が好調に推移するとともに、TOMY Internationalグループのオーストラリアの売上が加わり、23,087百万円(前年同期比53.0%増)、営業利益は1,307百万円(同124.9%増)となりました。



# 経営トピックス



米国の優良玩具メーカーを子会社化。  
この秋から国内でも「チャギントン」を展開!

2011年4月、米国NASDAQ市場に上場していた玩具・乳幼児製品メーカーRC2(現TOMY Internationalグループ)を買収し連結子会社としました。北米を中心とする約2万5,000店舗の販売ネットワークは、今後の海外市場拡大の一つの柱となります。昨年、欧州で販売を開始した「チャギントン」は世界170ヶ国以上でTV放送され、本年9月末より日本でも玩具発売を開始いたしました。



中国子供服販売最大手と業務提携。  
中国で当社玩具の販売を拡大。

2011年7月、中国の子供服販売最大手、博士蛙国際控股有限公司と業務提携をいたしました。「トミカ」の販売をスタートし、将来的には当社の定番玩具やTOMY Internationalグループの育児用品の販売を拡大してまいります。中国の富裕層や中間層に高い人気の博士蛙国際控股有限公司は、現在1,700店舗を展開しており、2,500店舗への拡大を計画しています。当社は中国での事業展開も加速してまいります。



米国の乳幼児用品会社BOON,INC.、とKEEN DISTRIBUTION,LLC.の2社を買収。  
ハイエンドなデザインと機能性で人気のベビーグッズを展開します。

2011年8月、TOMY Internationalグループは米国の乳幼児用品の企画・開発・販売会社BOON,INC.、およびKEEN DISTRIBUTION,LLC.(両社ともアリゾナ州)を買収いたしました。

マタニティから未就学児までをカバーする優良なブランドを数多く保有するTOMY Internationalグループは、その売上高の半数近くを占める乳幼児向け用品において「the first years」や「Lamaze」といったブランドで北米を中心に実績を得ています。

今回、ハイエンドなデザインと機能性でアッパー層に高い支持を得る「BOON」ブランドを取得することで、乳幼児向け用品の購買者層拡大と北米以外の地域に向けての展開を強化してまいります。

また、KEEN DISTRIBUTION,LLC.が米国での独占販売権をもつバンボ社(南アフリカ)の乳幼児用チェア「バンボ」は、他社の追随を許さない独自性の高い商品仕様となっており、今後は北米以外の



# 重点・話題商品



## チャギントン

2008年にイギリスで放送を開始した「チャギントン」は、現在全世界の170ヶ国以上の国と地域で放映され、国内でも2009年7月からBSフジで、2010年4月に地上波フジテレビで放送を開始した大人気CGアニメーションです。日本では2011年9月から、手のひらサイズのダイキャストシリーズ、電池で動きサウンドも楽しめるモーターライズドシリーズ、遊びながら『木』に親しめるウッドシリーズと、幅広い商品シリーズを展開し、現在大好評発売中です。

© フジテレビ ● ludorum  
© Ludorum plc 2011  
Chuggington® is a registered trade mark of Ludorum plc.



## こえだちゃんの木のおうち

こえだちゃん一家が住んでいる木のおうち。木をモチーフにしたおうちで、おうちの中はこえだちゃんの世界観が広がる遊びがいっぱいあります。お人形や家具をそろえて、あなただけの木のおうちを完成させてくださいね。

## プラレール プラレールアドバンス

1959年に発売されたプラレールは青いレールを自由につなげてレイアウトし列車を走らせる、親子三世代にわたり愛されてきたロングセラー鉄道玩具です。プラレールアドバンスはプラレールのレール片面のみを走行し、一本の

レールを複線として利用する、革新的な新シリーズです。実車ながらのリアルさとプラレールのレールをインフラとして活用できる手軽さを両立したギリギリのすれ違い走行・並走が魅力。発売以降、幅広い層に好評です。



## クロスファイト ビーダマン

10月からテレビ東京系列にてアニメがスタートし、新規ユーザーの拡大により販売数も大幅にUPしています。パートやセットの拡充によりカスタマイズの幅も広がり、商品としての魅力も高まりました。更に初の「対面式バトル」による新しい遊びの提案を積極的に進めることで、ビーダマンの熱いバトルが繰り広げられます。



レールを複線として利用する、革新的な新シリーズです。実車ながらのリアルさとプラレールのレールをインフラとして活用できる手軽さを両立したギリギリのすれ違い走行・並走が魅力。発売以降、幅広い層に好評です。



## トミカ

にぎやかな工事現場に変形する、巨大ダンプ。ダンプの荷台にはトミカを14台搭載することができます。工事現場に変形させると、付属の電動チビダンプで工事現場内の土砂玉を運んだり、プラレールと連動して遊ぶことができたり、いろいろなアクションが楽しめます。

© TOMEY



## リカちゃん

「モテかわカールリカちゃん」「モテかわカールマリアちゃん」は、髪の毛に新素材を採用し、手でねじるだけで簡単にカールができる画期的な商品です。「モテかわカール ヘアサロン」では、くるくるカールやツイストヘアなど、たくさんのヘアアレンジ遊びが楽しめます。「ファンタジーリカちゃん まほうのおしろ」は、付属の鍵でメロディや宝石が光るなどお姫様ごっこが楽しくなる仕掛けがいっぱいのおしろです。シンデレラひめリカちゃんなど、シリーズのお人形と遊ぶと楽しさ倍増です。



© TOMEY



## デュエル・マスターズ

デュエル・マスターズは、商品展開を始めて今年で10年目に突入しました。アニメは4月から主人公を含めストーリーが一新され、新規ユーザーの獲得につながっています。



## メタルファイト ベイブレード

ベイブレードの注目アイテムは「アルティメットベイ太スタジアム」。自動高速回転する付属ベイプロトネメシスとの対戦が可能になり、今までの2人バトルだけでなく、1人バトルができるようになりました。2012年2月にはジャパンチャンピオンシップ、3月にはワールドチャンピオンシップの開催を予定しており、その大会に向けて特訓するため必須のアイテムです。



TM and © 2011,Wizards of the Coast/Shogakukan/Mitsui-kids

## トランスフォーマー

トランスフォーマーの注目アイテムは「DA28 ストライカーオプティマス」。ムービーシリーズ初の三段変形を採用し、映画のカラーリングや武器を忠実に再現。まさに究極のオプティマスプライムです。国内興行収入42億円を突破した大ヒット映画「トランスフォーマー/ダークサイド・ムーン」に続き、2012年春にはトランスフォーマー新アニメのテレビ放送も決定。2012年もトランスフォーマーから目が離せません。



© 2010 Paramount Pictures Corporation.  
® and/or TM & © 2011 TOMEY.  
All Rights Reserved.  
TM & ® denote Japan Trademarks.



## プリティリズム プリズムバトポン2種

アニメで主人公たちが使う新ダンスマップを商品化。バトンの状態で回したり、ポールの中央部分で2分割してポンポンとして両手に持って踊ったりと、アニメ同様の使い方が楽しめます。ポール部分にはLEDが内蔵されており、スイッチを押すと4パターンに光ります。



## プリティリズム プリズムバトポン2種

アニメで主人公たちが使う新ダンスマップを商品化。バトンの状態で回したり、ポールの中央部分で2分割してポンポンとして両手に持って踊ったりと、アニメ同様の使い方が楽しめます。ポール部分にはLEDが内蔵されており、スイッチを押すと4パターンに光ります。

# 特集イベント

## トミカ博 in TOKYO

今年の夏も「トミカ博 in TOKYO」(主催:日本テレビ放送網株式会社)が、8月12日(金)~21日(日)の10日間にわたり千葉県・幕張メッセにて開催されました。

おかげさまで昨年を上回る14万人を超えるご来場がありました。子どもたちを中心にお幅広い年齢層のトミカファンの存在を認識できたイベントとなりました。会場内では「緊急車両トミカ」や「巨大ジオラマ」「パラメディック救急車(協力:日産自動車株式会社)」の展示に子どもたちが目を輝かせしていました。アトラクションコーナーでは「トミカ組立工場」の人気が高く、なかでも「三菱 ランサー エボリューションX」「日野 はしご付消防車」が人気でした。

更にトミカキャラクターが大活躍のステージなど盛りだくさんのトミカ博となりました。

世界一長いプラレールのレールの上をトーマスが走る!  
富士急ハイランドでギネス世界記録誕生!

© 2011 Gullane (Thomas) Limited.

全国から集った約40組の親子の手を借りて完成したプラレールトーマス。その長さはなんと2,221.514mで、昨年オーストラリアで記録された2,014mの記録を207mも更新し、めでたくギネス公認記録として認定されました。そのお披露目イベントが7月30日(土)~9月4日(日)に開催され、合計10,575本のレールを使った約2.2Kmのコースを、2時間53分36秒で走るトーマスの勇姿は多くの来園者の拍手喝采を受け誇らしげでした。



現代版のペーロマ玩具として世界で人気を集めているペイブレード。その国際大会「アジアチャンピオンシップ2011」が、8月21日(日)京都にて開催されました。日本を含む10の国と地域から20名の子どもたちが参加した大会では、国境を越えて熱いバトルが繰り広げられ、ジュニアクラスでは日本代表が、レギュラークラスではインドネシア代表がそれぞれ優勝しました。エリアを越えてチームを組んだエキシビションマッチもあり、言語や文化の違いを越えて絆を繋ぐ子どもたちの姿には感動させられました。2012年3月にはカナダで「ワールドチャンピオンシップ」が開催され、ペイブレードの絆が世界へとますます広がりそうです。

TM & © Wizards of the Coast / Shogakukan/Mitsui-Kids



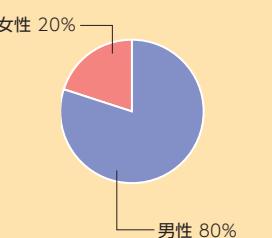
過去最高の来場者で熱く燃えた  
2011年夏の「トミカ博 in TOKYO」!



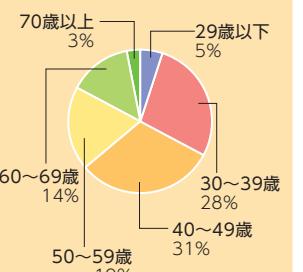
## アンケート結果のご報告

2011年6月より実施しました株主アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。回答数は753件に達し、大変多くの株主様からご意見を頂戴できましたことを、厚く感謝申し上げます。ここに、ご回答いただきましたアンケート結果の一部をご報告させていただきます。

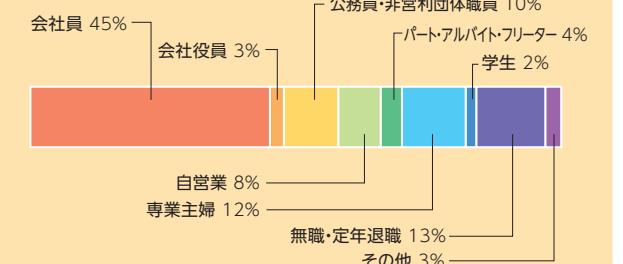
### ご回答いただいた株主様の性別



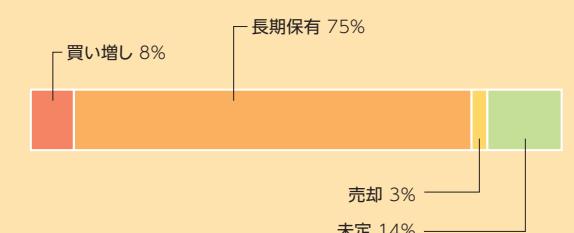
### ご回答いただいた株主様の年齢



### ご回答いただいた株主様の職業



### ご回答いただいた株主様の保有意向



### 株主様の声

●もともとタカラトミーのおもちゃが好きだったので応援したいと思い株主となりました。短期的な収益より、タカラトミーらしさに磨きをかけていっていただけることを希望します。これからもさまざまなアイテムで私たちにサプライズとハピネスを与えてくれることを願ってやみません! 期待しています♪

●私自身そして息子も、御社には思い出と夢をいただきました。長期保有と買い増しで、応援させていただきます。御社の発展を心から応援しております。

### IR担当より

●「文字をもっと大きくしてください。」というご意見を多数いただきました。今回より、ユニバーサルデザイン(UD)の考え方方に基づき、より多くの方へ適切に情報を伝えられるよう配慮した読みやすいユニバーサルデザインフォントを採用いたしました。

ホームページ  
リニューアルオープン  
しました。

投資家情報ページの中に個人投資家の皆様へのページを設けております。  
ぜひ、ご覧になってください。  
<http://www.takaratomy.co.jp/>



# 連結財務諸表

## 四半期連結貸借対照表(要旨)

科 目	当第2四半期末 (2011年9月30日現在)	前期末 (2011年3月31日現在)
資産の部	<b>流動資産</b>	<b>82,982</b>
	現金及び預金	25,324
	受取手形及び売掛金	28,975
	たな卸資産	19,975
	その他	8,708
	<b>固定資産</b>	<b>71,686</b>
	有形固定資産	16,302
	無形固定資産	42,887
	投資その他の資産	12,495
	<b>繰延資産</b>	<b>73</b>
<b>資産合計</b>		<b>154,742</b>
		94,597

## 四半期連結損益計算書(要旨)

科 目	当第2四半期累計 自 2011年4月 1日 至 2011年9月30日	前第2四半期累計 自 2010年4月 1日 至 2010年9月30日
<b>売上高</b>	<b>89,294</b>	<b>77,623</b>
売上原価	59,566	51,330
<b>売上総利益</b>	<b>29,727</b>	<b>26,292</b>
販売費及び一般管理費	24,667	21,076
<b>営業利益</b>	<b>5,060</b>	<b>5,216</b>
営業外収益	436	488
営業外費用	1,036	387
<b>経常利益</b>	<b>4,460</b>	<b>5,317</b>
特別利益	9	134
特別損失	522	311
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	<b>3,947</b>	<b>5,140</b>
法人税等	1,617	276
少数株主利益又は少数株主損失(△)	2	△9
<b>四半期純利益</b>	<b>2,327</b>	<b>4,873</b>

科 目	当第2四半期末 (2011年9月30日現在)	前期末 (2011年3月31日現在)
負債の部	<b>流動負債</b>	<b>43,529</b>
	支払手形及び買掛金	13,185
	短期借入金及び社債	16,015
	その他	14,327
	<b>固定負債</b>	<b>64,683</b>
	長期借入金及び社債	53,978
	その他	10,705
	<b>負債合計</b>	<b>108,213</b>
	<b>株主資本</b>	<b>52,526</b>
	資本金	3,459
純資産の部	資本剰余金	6,744
	利益剰余金	43,643
	自己株式	△1,320
	<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>△8,175</b>
	新株予約権	505
	少数株主持分	1,672
	<b>純資産合計</b>	<b>46,529</b>
	<b>負債純資産合計</b>	<b>154,742</b>
		94,597

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

科 目	当第2四半期累計 自 2011年4月 1日 至 2011年9月30日	前第2四半期累計 自 2010年4月 1日 至 2010年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△242	△1,859
投資活動によるキャッシュ・フロー	△36,585	△1,451
財務活動によるキャッシュ・フロー	33,456	△2,007
現金及び現金同等物の四半期末残高	25,041	20,900

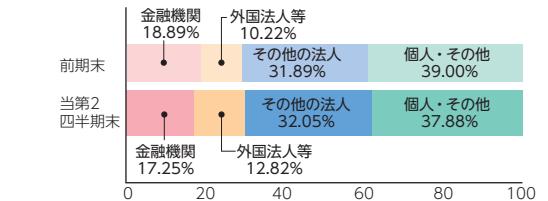
## 株式の状況／会社概要

(2011年9月30日現在)

### 株式の状況

発行可能株式総数	384,000,000株
発行済株式の総数	96,290,850株
単元株式数	100株
株主数	68,937名

### 所有者別株式比率



### 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
丸の内キャピタル第一号投資事業有限責任組合	14,443,700	15.34
富山幹太郎	4,785,066	5.08
株式会社インデックス	4,707,996	5.00
有限会社トミーインシュアランス	4,619,952	4.90
ティーピージー リッチモント ワン エル ピー	4,450,100	4.72
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,556,500	3.77
日本トラスティーサービス信託銀行株式会社(信託口)	3,535,400	3.75
富山章江	1,483,101	1.57
株式会社みずほ銀行	972,768	1.03
司不動産合資会社	945,360	1.00

(注)当社は、自己株式を2,153,696株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。なお、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

### 主要グループ会社

国 内	海 外	北 米	欧 州	オセアニア	アジア
株式会社タカラトミーアーツ	株式会社ユエース	TOMY International,Inc.			
株式会社トミーテック	トイズユニオン株式会社	TOMY EUROPE			
株式会社ティンカーベル	株式会社キデイランド	※欧州地域におけるグループ会社の総称			
和興株式会社	株式会社タカラトミーエンジニアリング	TOMY Australia PTY.,LTD.			
株式会社竜の子プロダクション	株式会社タカラトミーロジスティクス	TOMY(SHANGHAI) LTD.			
株式会社タカラトミーエンタメディア	株式会社タカラトミービジネスサービス	TOMY(HONG KONG) LTD.			
トミー興産株式会社	株式会社タカラトミー販売	TOMY(SHENZHEN) LTD.			
		TOMY(THAILAND) LTD.			